



勝間田っ子

<http://gakuji.town.shoo.lg.jp/katsumada-es/letters-katsumada-es/>



「人権の花」運動 展開中!

勝間田小学校では今年度、法務局より「人権の花」運動指定校に指名され、様々な取組を行っていくこととなりました。

『「人権の花」運動』とは…? 普段あまり聞き慣れない言葉なので、どのような運動だろう?と思われる方もたくさんおられることと思います。法務省のホームページによれば、『この運動は、おもに小学生を対象とした啓発運動で、昭和57年度から実施されています。その内容は、学校に配布した花の種子、球根などを、子どもたちが協力し育てることによって生命の尊さを実感し、その中で豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的としたものです。』とあります。つまり、花づくり等の活動をとおして、児童の豊かな人権意識や感覚を養うことをねらいとしています。

5月の下旬には、法務局・人権擁護委員・勝央町役場の方々が出席をされ、本校で「人権の花」運動物品贈呈式がありました。児童会役員が代表で、花づくりに必要な物品(花の種・土・プランター・移植ごて・じょうろ・ステッカー・看板等)を受け取りました。(右写真)



6月3日(金)、いただいた物品を使って、6年生が花の種まきをしました。(下写真)本来であれば、1年生と一緒に協力し合っ



て種まきをする予定でしたが、残念ながら一部の学年でコロナウイルスの感染者が確認されていたため、異学年での交流は避け、6年生単独での作業となりました。

今後も6年生が中心となり水やり等の世話を続けながら、きれいな花を咲かせていきたいと考えています。また、最終的には新しい花の種を採取して、来年度の指定校やその他個人・施設等に配布できればと思っています。

さらに、この「人権の花」運動指定校にはもう一つ大きな取組があります。今年度中に「人権スポーツふれあい教室」を開催するという事です。『小学校等において、子どもたちとスポーツ選手等との交流の場を設け、スポーツ選手等から子どもたちに思いやりの大切さやいじめ問題に関する体験談などのメッセージ

を伝えることにより、子どもたちの人権についての理解を深める』ことを目的としています。勝間田小は、県内の数あるプロスポーツチームの中から、最も競争率の高い「GROP SINCERITE WORLD-AC(グロップサンセリテワールドアスリートクラブ)」を希望し、11月に来校いただけることになりました。ご承知の方も多くおられることと思いますが、「岡山から世界へ!」を合言葉にパラ陸上(障害者車いす陸上競技)の世界で活躍されているチームです。過去に何度もパラリンピックに出場されている松永仁志選手や、東京パラリンピックに出場された生馬知季選手らが所属しています。当日は、福祉学習の一環として5年生がチームの選手やコーチの方々との交流をする予定です。選手による試走・技術披露があったり、競技用車いすへの試乗体験があったり、選手に挑戦するチャンスを与えてもらったりと、盛りだくさんの交流が行えるということで、今からとても楽しみにしているところです。



😊お世話になりました! ~田植え体験学習~😊

6月1日(水)、5年生が「田植え体験学習」を行いました。一昨年度までは校内で「バケツ稲づくり」を行っていましたが、保護者のご厚意により昨年度から役場近くの田んぼをお借りしながら、米作り体験を行っています。昨年度の田植えは、ちょうどコロナウイルスがまん延していたため中止となりましたが、今年度は感染症対策をしっかりと行いながら初めて実施することができました。体験にあたっては、準備から当日の指導まで、「勝央カーブ」のみなさんにずいぶんとお世話になりました。ありがとうございました。今後は稲の生長を時々観察しながら、秋に稲刈り等を行っていく予定です。



今年度初の参観日

6月17日(金)の参観日には、お忙しい中ご出席いただき、大変ありがとうございました。本来であれば、4月23日(土)に今年度最初の授業参観を予定していましたが、残念ながら中止となってしまいました。したがって、今回の参観日が新しい学年になって初めての授業参観となりました。お子さんの様子はいかがでしたでしょうか?来てくださったお家の方々に、よいところを見てもらおうと、張り切って学習に取り組んでいる児童がたくさんいたように思います。当日参加された「学校運営協議会」の委員さんからは、『姿勢の悪さが少し気になった。』『意欲をもって学習に取り組んでいる児童もたくさん見られたが、そうでない児童が目立つ学級もあった。』など厳しいご意見もいただきました。「学習規律の徹底」や「学習意欲の向上」等の課題に対して、今後も継続して取り組んでいきたいと考えています。



楽しかった芸術鑑賞会

6月24日(金)、勝央町教育委員会の方にお世話になり、「小学校芸術鑑賞会」が開催されました。コロナ対策もあり、午前中が1~3年生、午後が4~6年生と2グループに別れての鑑賞会となりました。

「劇団 青い鳥 ティアティカル・カンパニー」のみなさんが演じる「大冒険舞台劇 ハックルベリー・フィン」は本当に迫力があり、低学年の児童も高学年の児童も、最初から最後まで劇に引き込まれ、1時間30分という時間があっという間に感じられるほどでした。さらに、今回の劇を通して多くの児童が、「勇気」「友情」「命」の大切さを、しっかりと学び取ることができたのではないかと思います。



3年ぶりのプール学習

今年度は、コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、プールを使った水泳指導を行っています。令和2年度・3年度と水泳指導が全くできなかったため、3年ぶりのプール学習です。2年間のブランクは意外と大きく、児童の泳力をどこまで伸ばせるか当初はとても心配していましたが、子どもたちも少しずつ慣れ、楽しんで学習に参加できています。夏休みまであと少しですが、頑張してほしいと願っています。

